

がん診療における チャイルドサポート

日時 2012年12月22日(土)

午前10時~午後3時

開場: 午前9時30分

会場

聖路加国際病院
本館2階 トイスラーホール
(東京都中央区明石町9番1号)

がん臨床に存在する子どもたちはたくさんいます。小児がん経験者、がん患者を親に持つ子どもたちをサポートすることを2つの柱として、前身のがん臨床研究・真部班(平成20~22年度)から引き継ぎ、私達は活動を継続して参りました。
特に、小児がん経験者の自立・就労支援、成人がん臨床における子どものサポートは近年、トータルケアの実践において重要な課題となっています。その研究成果の一部を発表させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

参加無料<定員150名>

※事前申込なしの自由参加です。
※お子様の参加は可能です。
※託児所はありません。

プログラム

第I部 ㊤ 午前10:00~12:15 **がん患者の子どもへの支援**

座長: 山内 英子(聖路加国際病院 乳腺外科 部長) 茶園 美香(慶応義塾大学 看護医療学部 准教授)

1	小澤 美和	聖路加国際病院 小児科 医長	親ががんになった子どもの心
2	小林 真理子	放送大学大学院 臨床心理学プログラム 准教授	がん患者の子どもへのサポートプログラム日本版の開発
3	稲田 美和子	自治医科大学附属病院 臨床心理士	大学病院におけるがん患者の子どもへのサポートグループプログラム日本版の実践
4	白石 恵子	九州がんセンター 臨床心理士	がんを患う親をもつ子どもへの支援に対する医療者の苦悩と対策
5	井上 実穂	四国がんセンター 臨床心理士	親をがんで亡くす子どもの臨終前後のケア
6	高井 伸太郎	NPO 法人 AIMS 代表理事	親をがんで亡くす子どものためにできること
7	増田 志穂	Hope Tree 図書館司書	がん患者とその子どもを結ぶ絵本の力
			討 論

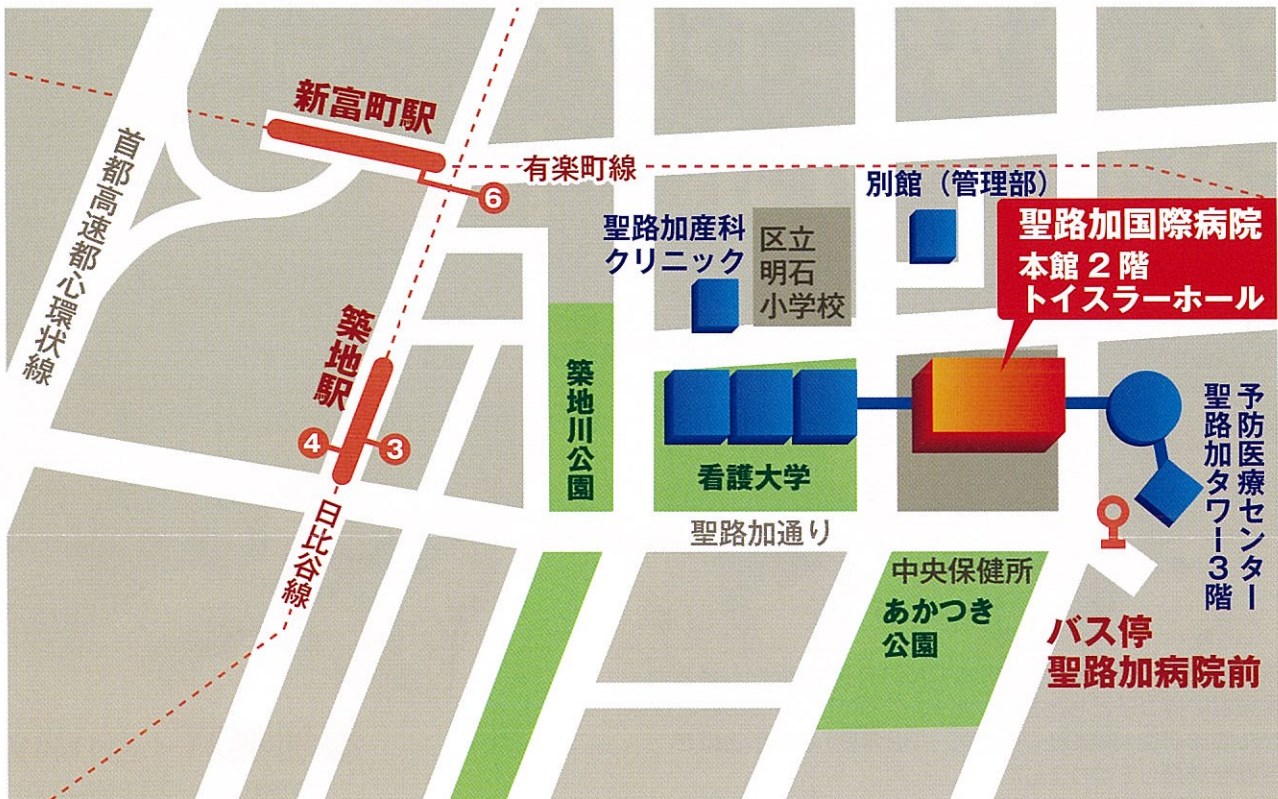
休憩 昼食は各自でお取り下さい。隣接の聖路加タワー内にもレストラン、コンビニエンスストアがございますので、どうぞご利用ください。

第II部 ㊤ 午後1:00~3:00 **小児がん経験者の自立・就労支援**

座長: 真部 淳(聖路加国際病院 小児科 医長) 近藤 博子(公益財団法人がんの子どもを守る会 理事)

1	石田 也寸志	聖ルカライフサイエンス研究所 副センター長	小児がん経験者の自立・就労実態調査と支援システムの構築、情報発信
2	横川 めぐみ	公益財団法人がんの子どもを守る会 医療ソーシャルワーカー	小児がん経験者就労者のインタビューからみえてくるもの
3	林 三枝	NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト 副理事長	小児がん経験者のためのワーキングサポートモデルの提案
4	上村 武史	うきは スマイル・ファーム 代表	小児がん経験者のための『実習型雇用支援事業』の実際
5	桜井 なおみ	NPO法人HOPEプロジェクト 理事長	自立をめざす小児がん経験者へのメッセージ
6	西田 知佳子	聖路加国際病院 コメディカル部長	小児がん経験者への法的支援の可能性
			討 論

アクセスマップ



地下鉄にてご来院される場合

東京メトロ日比谷線 築地駅下車 (③、④番出口※エレベータは②番出口)、徒歩 7 分
 東京メトロ有楽町線 新富町駅下車 (⑥番出口※エレベータは①番出口)、徒歩 8 分

バスにてご来院される場合

東 15 番 - 東京駅 八重洲口 深川車庫行 聖路加病院前下車

※誠に恐れ入りますが、お車でのご来院はご遠慮頂いております。
 公共交通機関のご利用にご協力をお願い致します。